

予算決算委員会文教厚生分科会 会議録

日 時 令和6年6月14日（金）

午前10時56分開会、午前11時6分閉会

場 所 第2委員会室

1 開 会

2 委員長挨拶

3 協議事項

(1) 付託された議案の審査

- ①議案第52号 令和6年度土浦市一般会計補正予算（第1回）～第1表歳入歳出
予算補正中歳出第3款（民生費）、第4款（衛生費）、第9款（教
育費）

4 閉 会

出席委員（7名）

委員長 矢口 勝雄
副委員長 田中 義法
委 員 吉田 千鶴子
委 員 勝田 達也
委 員 福田 勝夫
委 員 平岡 房子
委 員 根本 法子

欠席委員（1名）

委 員 鈴木 一彦

説明のため出席した者（9名）

保健福祉部長 羽生 元幸
社会福祉課長 坂本 英宣

健康増進課長	佐藤 千加子
こども未来部長	真家 達成
こども政策課長	中川 光美
教育長	入野 浩美
教育部長	加藤 史子
教育総務課長	塚本 富美代
指導課長	岩田 幸一

事務局職員出席者

主 幹 高橋 陽平

傍聴者（なし）

○矢口委員長 ただ今から予算決算委員会文教厚生分科会を開会いたします。協議事項(1)付託された議案の審査に入ります。委員の皆さんにお願いです。審査の中で分科会長報告の中に意見として入れたい事項がありましたら、発言をする時に意見として入れたい旨をおっしゃってください。議案第52号、令和6年度土浦市一般会計補正予算(第1回)～第1表歳入歳出予算補正中歳出第3款(民生費)、第4款(衛生費)、第9款(教育費)について、執行部より順次説明願います。

○坂本社会福祉課長 議案書にて御説明させていただきます。議案書の25ページをお願いいたします。真ん中の箱、3款民生費、1項社会福祉費、1目社会福祉総務費につきましては、令和6年度において新たに住民税非課税世帯と均等割のみ課税世帯になられた世帯に対して1世帯当たり10万円と、その世帯に属する子供1人当たり5万円を支給する事業を行うための事業費と事務費の補正をお願いするものです。

○中川こども政策課長 つづきまして、2項児童福祉費、3目児童手当費の御説明を差し上げます。児童手当支給事業につきましては、本年10月の制度改正に伴います周知申請及び給付事務に係る事務経費の増額補正でございます。11節の役務費は、手数料の振込手数料の金額になります。12節委託料は対象者抽出等に係る電算委託料を計上しております。また、この経費につきましては、国の補助10分の10の対象となるものです。

○坂本社会福祉課長 つづきまして、26ページをお願いいたします。3項生活保護費、1目生活保護総務費は令和6年10月に支給の一部が改定されることから、生活保護費支給システムの改修委託が発生するため、電算委託料の増額補正を行うものです。

○佐藤健康増進課長 つづきまして、4款衛生費、1項保健衛生費、1目予防費につきましては、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種について令和6年度から新たに高齢者等の重症化を予防を目的とした定期接種として実施となりますことから、委託料等について増額補正をお願いするものです。

○岩田指導課長 27ページ下の箱、9款教育費、1項教育総務費、2目事務局費の校内フリースクール等支援事業です。こちらの事業ですが、土浦市立中学校義務教育学校に設置しております校内フリースクールにおきまして、9月より校内フリースクール支援員を配置するために歳出予算を補正するものです。なお、校内フリースクール支援配置については県の校内フリースクール設置促進事業運営費配置費補助を活用いたしまして、2分の1負担となります。

○塚本教育総務課長 28ページをお願いいたします。2項小学校費、3目学校建設費、右側説明欄、小学校遊具大規模修繕事業774万4,000円は、ふるさと土浦応援寄付金、企業版ふるさと納税を活用し、真鍋小学校及び岩田小学校の遊具、ブランコを更新するものでございます。

○矢口委員長 いままでのところに関しまして御質問等ございますでしょうか。

○吉田(千)委員 校内フリースクール等支援事業についてお聞かせ願いたいと存じます。今回計上されている報酬等ございますが、何名の報酬になるのか教えていただきたいと存じます。

○岩田指導課長 今年度9月より配置する校内フリースクール支援員は4名を考えております。1日当たり5.5時間が4日、6時間が1日の週5日間、6月の報酬と手当、旅費などの予算となります。

○吉田(千)委員 今回4名ということで、どの程度まで行き渡るのか。その学校名がもし分かれば。両方教えていただきたいと存じます。

○田上指導課長 現在、4名を配置する学校として、利用者数の多い二中、三中、四中、五中を考えております。また、校内フリースクールの運営担当として支援員を配置するのは今回が初めてとなりますので、今後、校内フリースクールの運営として登校支援加配教員が配置されている学校以外、現在は6校ありますので、この支援員配置については市内中学校に6名まで拡充、配置する必要があるというふうに考えております。

○吉田(千)委員 そうしますと、校内フリースクールの支援員4名というのは今回が初めてであるということで、二中、三中、四中、五中ですよということを伺いました。ただ、6校まで一応認められてるという、県のほうからですかね。

○岩田指導課長 この校内フリースクールの県の配置促進事業については、今年度24名分の補助という形で、土浦市で4名確保をしているところになります。今後どのように県のほうでこの補助が続いていくのかというのは、今後ちょっと見ていかないと分からないところですが、できるだけこういった補助事業を活用しながら支援員を増員していきたいというふうには考えております。

○吉田(千)委員 24名、県では考えていたうちの土浦市は4名ということなのですね。今回そうしますと、お話ございました支援員がやっぱりとても大事になってくるというふうに思いますので、今後も引き続き国及び県のそういった事業を活用していただきながら、支援の拡充に向けて取り組んでいただければというふうに思います。要望といたします。

○矢口委員長 ほかにございますか。それでは、賛否の確認をいたします。この議案第52号、令和6年度土浦市一般会計補正予算第1回～第1表歳入歳出予算補正中歳出第3款(民生費)、第4款(衛生費)、第9款(教育費)について賛成とする方は挙手を願います。

(6名全員賛成)

○矢口委員長 全員賛成と認めます。それでは、分科会の審査について分科会長報告に盛り込むべき事項はございますか。

(「なし」という声あり)

○矢口委員長 なきようですので、以上で予算決算委員会文教厚生分科会を閉会いたします。